



SBI GROUP CORPORATE PROFILE

SBIグループ会社案内

Creating innovative businesses
“for the good of society and for the good of people”
and growing together with society



Strategic Business Innovator

概 要

会 社 名 SBIホールディングス株式会社

設 立 1999年7月8日

代表取締役会長兼社長 北尾 吉孝

従業員数 19,097名 [連結](#)

グループ会社数 721社

本 社 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー19F

大阪本社 大阪府大阪市北区中之島3-2-18 住友中之島ビル3F

上場市場 東京証券取引所 プライム市場 [証券コード:8473](#)

<https://www.sbigroup.co.jp/>

(2024年3月末時点)

金融を核に 金融を超える

SBIグループは創業以来、インターネットをメインチャネルとした証券・銀行・保険をコア事業とする「企業生態系」の構築を進め、現在では世界でも非常にユニークな総合金融グループへと成長しました。

財貨・サービスの動きと金融は表裏一体です。

だからこそSBIグループは総合金融グループとして

金融事業を推進するとともに、金融分野を超え、

“Strategic Business Innovator(戦略的事業の革新者)”

として他の事業分野にも進出し、

国内外の様々な社会課題の解決に挑む事業体であり続けます。

常に時流を捉え 革新的な事業を創造する

SBIグループ 5つの経営理念

01 正しい倫理的価値観を持つ

「法律に触れないか」、「儲かるか」ではなく、「それをすることが社会正義に照らして正しいかどうか」を判断基準として事業を行う。

02 金融イノベーターたれ

革新的技術を導入し、より顧客便益性を高める金融商品やサービスを提供することで、従来の金融のあり方に変革を与える。

03 新産業クリエイターを目指す

21世紀の中核的産業の創造および育成を担うリーディング・カンパニーとなる。

04 セルフエボリューションの継続

「創意工夫」と「自己変革」により経済環境の変化に柔軟に適應すべく、自己進化し続ける。

05 社会的責任を全うする

SBIグループ各社は、社会の一構成要素としての社会性を認識し、様々なステークホルダー(利害関係者)の要請に応えつつ、社会の維持・発展に貢献していく。

「顧客中心主義」の徹底

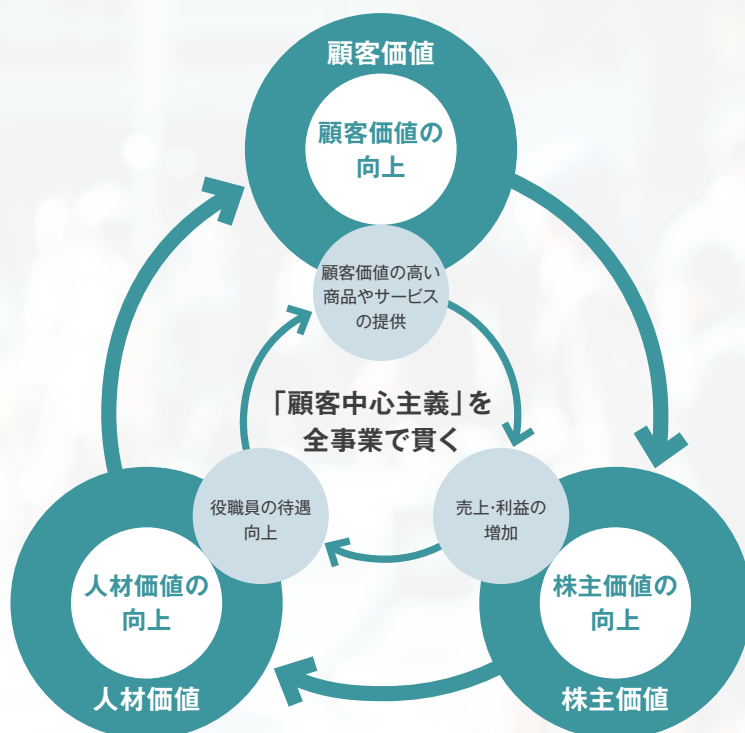
SBIグループは、1999年の創業当初から、革新的な技術を積極的に活用することで、より安価な手数料、より好金利でのサービス提供、魅力ある投資機会の提供、安全性と信頼性の高いサービスの提供、豊富かつ良質な金融コンテンツの提供など、様々なかたちで「顧客中心主義」を徹底し、実践しています。

私たちはこれからも、SBIグループの全事業において「顧客中心主義」を貫きます。

「顧客中心主義」の徹底こそがSBIグループの企業価値創出の源泉

SBIグループの企業価値向上のメカニズム

「顧客価値」の創出が土台となり、「株主価値」「人材価値」と相互に関連しながら生み出され、増大されていく



組織優位性を 最大限に発揮する 企業生態系の構築

SBIグループは総合金融グループとして金融事業を推進するとともに、関連する様々な事業分野へと進出しています。

経営資源を有効に活用し、グループ内のビジネス・ノウハウを有機的に結びつけたシナジーを追求し発揮することで、より強い企業グループを構築しています。そして、時代の変化をとらえ、お客さまのあらゆるニーズにお応えする新しいサービスをそれぞれのビジネスで生み出し続けています。



中立・客観的な立場からの
的確な投資情報&投資教育の提供



多様なニーズに対応した
グローバルで幅広い投資信託の提供



日本最大規模の投資信託
「ひふみ投信」シリーズの提供
※傘下のレオス・キャピタルワークスが運用を行っています。



ステーキング対象銘柄数No.1の
暗号資産取引所



手数料無料かつステーキング報酬率No.1の
暗号資産取引所

多様な投資機会の提供

半導体事業への参入



日本での車載、産業機器用のロジックを中心とした半導体分野に進出しました。日本のモノづくりの再生のみならず、雇用機会の拡大や所得上昇による地方創生にも貢献していきます。

SBI証券

証券業界最多の口座数を誇る
オンライン総合証券

NEOBANK
住信SBIネット銀行

国内屈指のインターネット専門銀行

SBI 新生銀行

個人向け無担保ローンや
法人向けリース事業などを傘下に持つ
銀行グループ

SBI 損保

自動車保険、がん保険等を
提供するダイレクト型損保

SBI 生命

業界最安水準の死亡保険や
終身医療保険等の提供

より利便性の高い商品・サービスの提供

資産運用事業

投資教育や投資信託の運用など
お客さまの最適な資産形成
をサポート

金融サービス事業

インターネットをメインチャネル
とした革新的で利便性の高い
商品・サービスの提供

暗号資産事業

暗号資産(仮想通貨)
の交換・取引サービス、流動性を供給する
マーケットメイカー
事業など

5つの事業セグメント



投資事業

国内外の成長産業
への投資や投資先
企業の育成など、
ベンチャーキャピタル
ファンドの運営

次世代事業

半導体関連事業やWeb3関連
事業など先進的な事業の展開

新産業の育成

業界No.1*の少額短期保険

プリズムペット

みんなのバイク保険

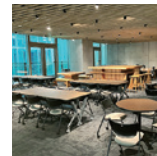
ペット保険や地震補償保険、
バイク・自転車向け車両保険
など、お手ごろな価格で多様な
リスク、ニーズに応える少額短
期保険を提供しています。

※グループ少額短期保険 収入保険
料合計

SBI Investment

国内最大規模のベンチャーキャピタル

スタートアップの成長支援



SBIグループ企業との交流機会やリ
ソースの提供を通じてグローバルで活
躍するスタートアップの輩出を目
指し、六本木と大阪中之島にて住友
不動産と共同でインキュベーションオ
フィスの運営を行っています。

SBINFT
WHERE THE NEW CREATIVES BELONG

NFTの発行・販売・二次流通機能を備えた
国内最大級の「SBINFT Market」の運営

SBI Pharma

5-ALAを活用した革新的な医薬品の開発

SBI Traceability

ブロックチェーンを活用した透明性の
高いサプライチェーン環境の提供

SBI ALApromo

5-ALAを利用したサプリメント(健康食品)・
化粧品の製造・販売

01 「ゼロ革命」の実施

SBI証券は1999年の創業以来「顧客中心主義」を貫き、業界最低水準の手数料で最高水準のサービスを提供してきました。そして、2023年9月から、投資をより自由で当たり前にすることを目指し、国内で先がけてオンラインにおける国内株式の売買手数料をゼロにしました。

今後もさらに多くの個人投資家の皆さまの資産形成を応援していきます。

ゼロ革命 第1弾

オンラインにおける国内株式(現物・信用)の売買手数料を恒久的に無料化

ゼロ革命 第2弾

新NISAにおける米国個別株式および海外ETFの売買手数料を無料化

ゼロ革命 第3弾

外国為替(リアルタイム為替)取引における米ドル/円の為替手数料を無料化

※無料化には適用条件があります。詳細はSBI証券ホームページをご確認ください。

新たな顧客価値の創出に向けて

時代の変化とともに常にお客さまの立場に立ったサービスを考え、グループ内企業やアライアンスパートナーとのシナジーを徹底追求することで、新しい価値を創出し続けています。

02 SBI新生銀行グループとの連携強化

2021年12月にSBI新生銀行グループがSBIグループに加わって以降、両グループは様々な分野でシナジーを追求しています。

SBI新生銀行とSBIマネープラザは2022年8月にSBI新生銀行 池袋支店に共同店舗を併設したことを皮切りに、「SBI新生ウェルスマネジメント」として全国に共同店舗を拡大し、銀行だけでは成し得なかった豊富な金融商品・サービスをプライベート・バンキング・サービスとしてSBI新生銀行のお客さまに提供しています。





地方創生

国家目標である地方創生は、我が国の将来に関わる最重要課題の一つです。SBIグループは地方創生に貢献するべく、地域社会・経済の要である地域金融機関との提携を中心に、地方企業や地方公共団体との連携も深化させることで、地域経済の活性化により直接的に関与することを目指しています。



デジタルスペース生態系

SBIグループは1999年の創業以来、インターネット金融のパイオニアとして様々なフィンテックサービスを創出してきました。昨今、金融を中心にあらゆる分野でブロックチェーンなどの分散型台帳技術(DLT)を基盤とした「Web3」の社会実装が進展すると予測される中、金融の領域を超えたデジタルスペース生態系への進化を目指していきます。

永遠に変わることのない 「ベンチャースピリット」

私たちSBIグループは「起業家精神を持ち続けること(Entrepreneurship)」を未来に継承すべき企業DNAとして掲げ、より良い社会のため、現状に満足することなく、既成概念に囚われない様々なチャレンジをし続けます。



オープン・アライアンス

様々な業態にわたるグループ外企業と提携し、Win-Winな関係を具現化する「オープン・アライアンス」を推進しています。例えば金融分野では、SBIグループ各社の金融機能を提携先企業に提供することで、パートナー企業は新サービスや商品を拡充できるなど、一社単独では成し得ない総合的なサービスを提供できる体制を協同で構築しています。



日本のSBIから世界のSBIへ

成長市場であるアジアの新興国を中心に26カ国・地域に海外拠点を設立し、各分野においてグローバルな事業展開を推進しています。特にアジア、最近ではアフリカ、中東においても、各国のパートナー企業とともに投資体制を構築し、経済発展の状況に応じた産業発展を支援するとともに、新たな産業育成・振興への貢献を目指しています。

すべてのステークホルダーと 持続可能な社会のために

事業活動を通じた社会貢献のみならず、 より直接的な取り組みにも注力

SBIグループは事業活動を通じて社会に貢献することを第一の目標とし、グループの成長が社会の発展および持続可能な社会の実現に寄与していくことを実証し続けていきます。そして、社会との連帯のうちにゴーイングコンサーンとして存在し、グループの進化を永続化させていきます。

私たちが考えるサステナビリティ

企業を取り巻くステークホルダー（利害関係者）とは、顧客、株主の皆さまや従業員だけではなく、これらに加え、一般消費者、取引先、あるいは広く地域社会などによって構成されています。だからこそSBIグループは、企業の社会性を強く認識し、社会の維持・発展に貢献しなければなりません。そして事業活動を通じた社会貢献は当然として、より直接的にも社会に貢献するような戦略を構築し実践することで企業の社会性は持続的に高まると考えています。

本業を通じて社会に貢献すると同時に、事業で得た利益を社会に還元すべく、公益財団法人SBI子ども希望財団を通じた児童福祉の向上やSBI大学院大学を通じた有為な人材育成など、直接的な社会貢献にも取り組み続けています。

社会課題の解決に向けた 私たちの直接的な取り組み

未来を担う子供たちに、私たちができること

SBI子ども希望財団

SBI子ども希望財団は、虐待を受ける等厳しい境遇に置かれた子どもたちの福祉向上を目的に、2005年10月にSBIグループの社会貢献活動を行う財団法人として設立し、2010年3月に公益財団法人へ移行しました。本財団では、被虐待児童入所施設的环境向上・改善を目的とした助成や、児童養護施設等の職員を対象とした研修の実施、被虐待児童や施設退所後の子どもたちの自立支援のほか、「オレンジボン運動」の後援など虐待防止啓発活動も積極的に行っています。

 **SBI Children's Hope Foundation**
<https://www.sbigroup.co.jp/zaidan/>



これまでの助成総額

12億1,257万円



「人間力」を磨きながらMBAを取得できる学びの場を提供

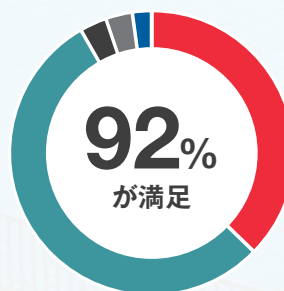
SBI大学院大学

SBI大学院大学は、2008年4月に設立した文部科学省認可の通信制(オンライン)の専門職大学院です。アントレプレナーシップを持った志あるビジネスパーソンが、時間と場所の制約を受けることなくMBA(経営管理修士)を取得できる学びの場を提供しています。また、理論に裏打ちされた実践的な学問である実学とともに、実務家としての資質に欠くことのできない倫理的価値観や人間力を涵養するための徳育も重視しています。

 **SBI Graduate School**
<https://www.sbi-u.ac.jp/>



学生の満足度



■ 大変満足	37%	■ やや不満	3%
■ おおむね満足	54%	■ おおいに不満	2%
■ どちらともいえない	3%		

2024年3月調査
対象:新修了生 解答率97%

挑戦と進化の軌跡

SBIグループは「顧客中心主義」の徹底、企業生態系の形成とシナジーの徹底追求、そして革新的技術に対する徹底的な信奉をベースに、時流を捉え、未来を予見した戦略を策定し遂行してきました。そして「公益は私益に繋がる」「金融を核に金融を超える」という考えのもと、金融事業を中心に、シナジーを追求した事業を展開してきました。2021年12月にSBIグループに加わったSBI新生銀行グループは、SBIグループ内の各子会社と様々なシナジーを実現しつつあり、相乗効果と相互進化によりSBIグループは新たな飛躍期を迎えています。

■ 資産合計 — 収益(売上)

SBIグループの誕生

1999

- 7月 ソフトバンク・インベストメント(現SBIホールディングス)が設立されベンチャーズ・インキュベーション事業を開始
- 10月 イートレード証券(現SBI証券)がインターネット取引を開始
- 11月 ソフトバンクベンチャーズ(現SBIインベストメント)を完全子会社化

2000

- 7月 当時日本最大規模となる出資約束金総額1,505億円のソフトバンク・インターネットテクノロジー・ファンドを設立

2002

- 2月 東京証券取引所市場第一部に上場

2005

- 7月 ソフトバンク・インベストメントからSBIホールディングスに商号変更し、持株会社体制に移行
- 9月 初の海外拠点として中国・北京駐在員事務所を設立
- 10月 児童の福祉向上・自立支援を目的に、財団法人SBI子ども希望財団を設立

2006

- 8月 ソフトバンク(現ソフトバンクグループ)が子会社を通じて保有していたSBIホールディングスの全株式を売却

2007

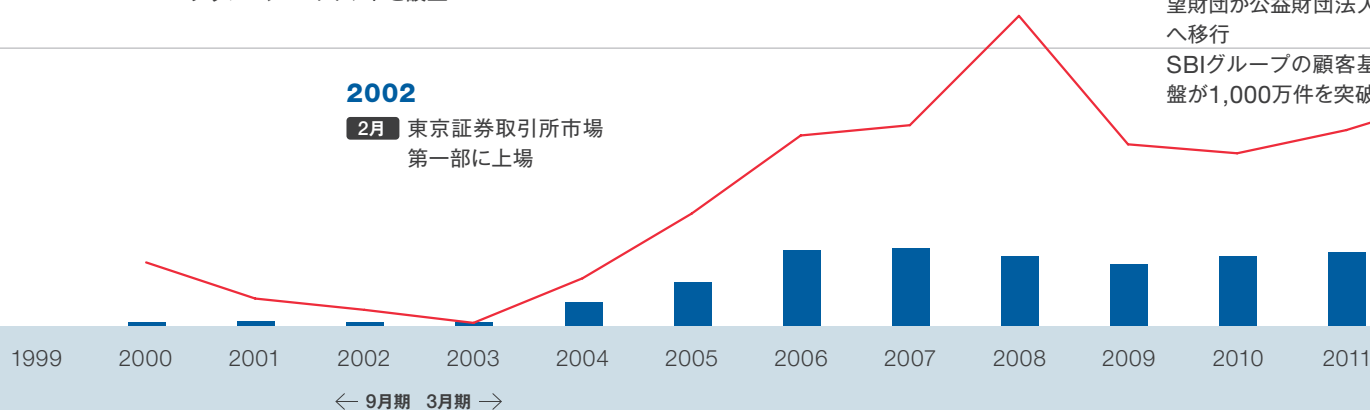
- 9月 住信SBIネット銀行が開業

2008

- 1月 SBI損害保険が開業
- 4月 SBI大学院大学が開校

2010

- 3月 財団法人SBI子ども希望財団が公益財団法人へ移行
SBIグループの顧客基盤が1,000万件を突破



社会動向

- 日本版金融ビッグバン
- インターネット革命

- 日本の貿易収支と所得収支の逆転

- リーマンショック

2024年
3月期

資産合計

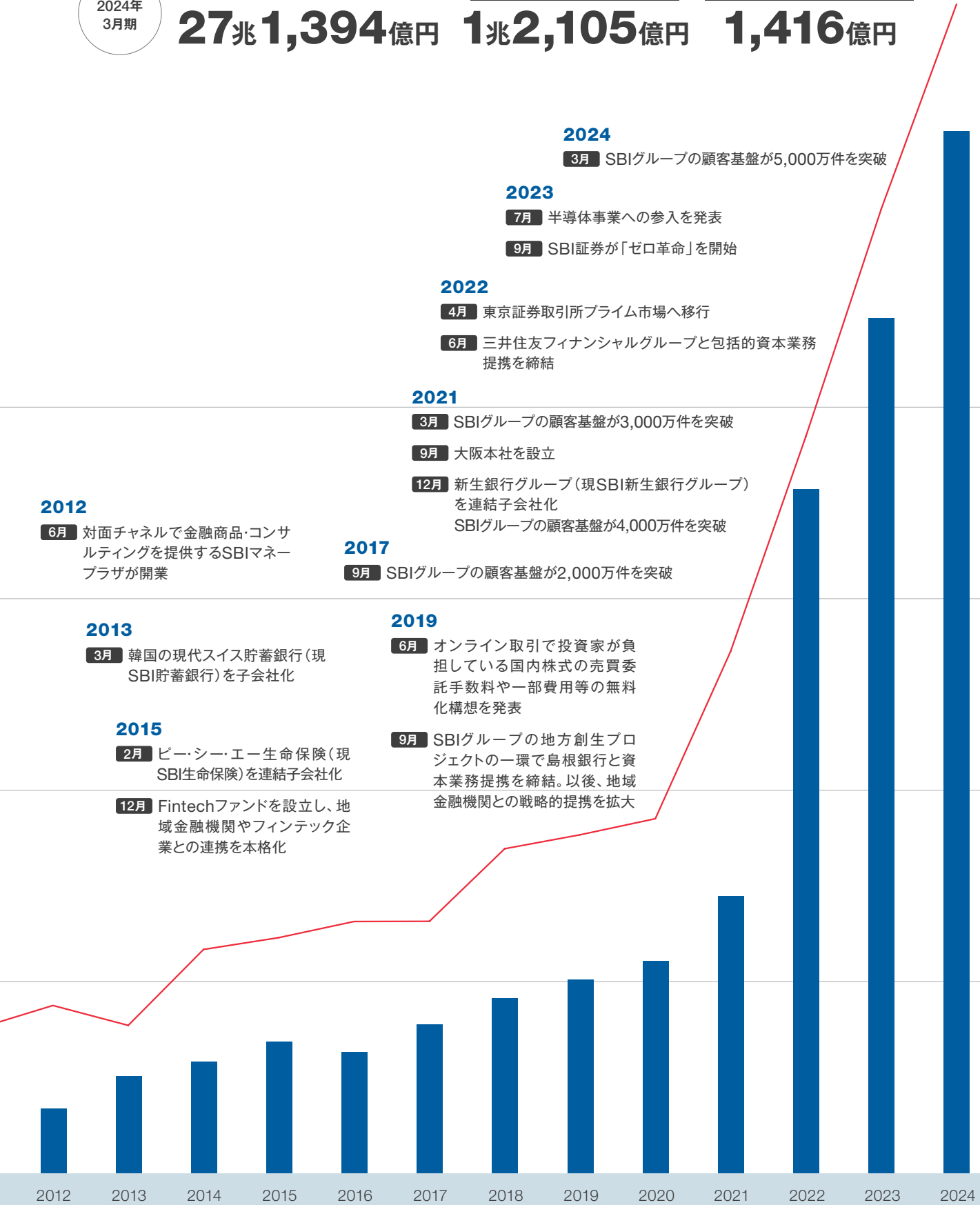
27兆1,394億円

収益(売上)

1兆2,105億円

税引前利益

1,416億円



2012

6月 対面チャンネルで金融商品・コンサルティングを提供するSBIマネープラザが開業

2013

3月 韓国の現代スイス貯蓄銀行(現SBI貯蓄銀行)を子会社化

2015

2月 ビー・シー・イー生命保険(現SBI生命保険)を連結子会社化

12月 Fintechファンドを設立し、地域金融機関やフィンテック企業との連携を本格化

2017

9月 SBIグループの顧客基盤が2,000万件を突破

2019

6月 オンライン取引で投資家が負担している国内株式の売買委託手数料や一部費用等の無料化構想を発表

9月 SBIグループの地方創生プロジェクトの一環で島根銀行と資本業務提携を締結。以後、地域金融機関との戦略的提携を拡大

2021

3月 SBIグループの顧客基盤が3,000万件を突破

9月 大阪本社を設立

12月 新生銀行グループ(現SBI新生銀行グループ)を連結子会社化
SBIグループの顧客基盤が4,000万件を突破

2024

3月 SBIグループの顧客基盤が5,000万件を突破

国際会計基準(IFRS)に変更 →

■ フィンテックの台頭
■ アベノミクス

■ 地方創生の推進

■ 新型コロナウイルス感染症の拡大

■ ロシアによるウクライナ侵攻

グループ企業一覧

金融サービス事業

	社名	事業内容	
証券関連事業	SBI証券	オンライン総合証券サービスの提供	
	SBIネオトレード証券	信用取引を主力とする証券サービスの提供	
	SBIベネフィット・システムズ	確定拠出年金の運営管理	
	SBIマネープラザ	金融商品を対面で販売する店舗の展開・運営	
	SBIリクイディティ・マーケット	FX取引の流動性を供給するマーケットインフラの提供	
	SBI FXトレード	FXサービスの提供	
	FOLIOホールディングス	資産運用サービスの提供、金融機関向けの投資一任システム基盤の提供	
	SBI Thai Online Securities	タイにおけるオンライン証券サービスの提供	
	PT BNI SEKURITAS	インドネシアにおける証券サービスの提供	
	SBI Royal Securities	カンボジアにおける総合証券サービスの提供	
	大阪デジタルエクスチェンジ	PTS(私設取引システム)の運営、セキュリティトークンの取引所運営	
	ジャパンネクスト証券	PTS(私設取引システム)の運営	
	銀行関連事業	SBI新生銀行	預金や資産運用商品・住宅ローンなどをはじめとする銀行サービスの提供
新生フィナンシャル		個人向けローンの提供	
アプラス		ショッピングクレジットの提供、クレジットカード・プリペイドカードの発行	
昭和リース		リースを中心とした金融ソリューションの提供	
住信SBIネット銀行		インターネットを通じた銀行サービスの提供	
SBI貯蓄銀行		韓国での預金商品・ローン商品等の提供	
SBI LY HOUR BANK		カンボジアの商業銀行	
SBI Bank		ロシアの商業銀行	
TIEN PHONG COMMERCIAL JOINT STOCK BANK		ベトナムの商業銀行	
SBI地銀ホールディングス		資本業務提携を行う地域金融機関に関連する事業の統括・運営	
SBIアルヒ		住宅ローンの貸し出し・取次	
SBIエステートファイナンス		不動産担保ローンの提供	
保険関連事業		SBIインシュアランスグループ	保険事業を統括している保険持株会社
		SBI損害保険	ダイレクト型の自動車保険・がん保険・火災保険の提供
	SBI生命保険	死亡保険・就業不能保険・医療保険の提供、金融機関向けに団体信用生命保険の提供	
	SBI少短保険ホールディングス	少額短期保険事業の持株会社	
	SBIいきいき少額短期保険	死亡保険・医療保険・ペット保険・地震補償保険の提供	
	SBI日本少額短期保険	賃貸住宅・テナント向け保険の提供、バイク・自転車用車両保険の提供	
	SBIリスタ少額短期保険	地震補償保険の提供	
	SBIプリズム少額短期保険	ペット保険の提供	
	SBI常口セーフティ少額短期保険	賃貸住宅保険の提供	
	その他	SBIレミット	国際送金サービスの提供
SBI FinTech Solutions		EC決済事業・フィンテック関連事業のグループ統括	
SBIビジネス・ソリューションズ		バックオフィス支援サービスの提供	
SBI Ripple Asia		金融機関・送金事業会社向けの国際送金システムの提供	
SBIネオファイナンシャルサービスズ		フィンテック関連サービスの導入支援	
SBIプライベートリートアドバイザーズ		不動産投資信託(REIT)の運用	
SBIリートアドバイザーズ		上場不動産投資信託(J-REIT)の運用	
SBIギャランティ		賃貸住宅の契約における家賃保証サービスの提供	
SBIインシュアランスラボ		保険募集のデジタル化を推進	
SBIビジネス・イノベーター		総合的なBPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)ベンダー	
地方創生パートナーズ		地方創生推進の企画・立案、地方創生等にかかる戦略指針の提示	
SBI地方創生サービスズ		地方創生に関するプロジェクトの企画・立案・実施	
SBI地方創生投融资		地方創生に資する企業への投融资	
SBIリーシングサービス		オペレーティングリースの組成・提供	



グループ各社の詳細は、当社ホームページをご覧ください。
<https://www.sbigroup.co.jp/company/group/>

資産運用事業

社名	事業内容
SBIグローバルアセットマネジメント	アセットマネジメント事業・ファイナンシャルサービス事業の持株会社
SBIアセットマネジメント	投資信託の組成・運用
ウエルスアドバイザー	金融情報の提供、金融機関向けの投資運用・投資助言サービスの展開
Carret Asset Management	投資運用、投資助言
SBIレオスひふみ	投資信託委託業務及び投資顧問業務等を営むグループ会社の経営戦略策定等
SBI岡三アセットマネジメント	投資運用、投資助言
SBI-Man アセットマネジメント	特定資産に関する投資助言、投資運用業務等
SBIオルタナティブ・アセットマネジメント	投資運用、投資助言

投資事業

社名	事業内容
SBI PEホールディングス	プライベート・エクイティ事業の統括・運営
SBIインベストメント	ベンチャーキャピタルファンドの運用・管理
SBI新生企業投資	ベンチャー企業への投資、事業承継ニーズを抱える中小企業に対する経営支援
SBI Ven Capital	東南アジアの金融機関やフィンテック企業への投資業務
SBI Investment KOREA	韓国のベンチャーキャピタルファンドの運用・管理
思佰益(中国)投資有限公司	中国事業の統括
思佰益(北京)創業投資管理有限公司	中国におけるファンド運用
SBIネオバンキングシステム	フィンテックサービスの導入支援
SBIデジタルストラテジックインベストメント	有価証券等の保有、管理、運用および取得等の投資事業

暗号資産事業

社名	事業内容
SBI VCTレード	暗号資産の交換・取引サービス、システムの提供
ビットポイントジャパン	暗号資産の交換・取引サービス
B2C2	暗号資産の流動性の供給(マーケットメイカー)
HashHub	ソフトウェアの開発及びそのサービスの提供

次世代事業

社名	事業内容
SBI R3 Japan	ブロックチェーン技術を活用した各種フィンテックソリューションの販売・導入支援
SBINFT	NFT(Non-fungible token、非代替性トークン)マーケットプレイスの運営、NFT関連のコンサルティング等
SBIセキュリティ・ソリューションズ	セキュリティシステムの運用開発
SBI金融経済研究所	デジタル金融分野の調査・研究・政策提言
SBITレーサビリティ	ブロックチェーン基盤を活用したトレーサビリティ・サービスの提供
まちのわホールディングス	プレミアム付電子商品券・地域通貨の発行、地域情報プラットフォームアプリの提供
SBIデジタルハブ	各種API提供事業者と利用者を繋ぐマッチングプラットフォームの運営、Web3関連ビジネスのコンサルティング
SBIアートオークション	美術品オークションの企画・運営
SBIウェルネスバンク	会員制健康管理支援サービスの提供
SBIスマートエナジー	再生可能エネルギーを用いた発電事業
SBIファーマ	5-アミノレブリン酸(5-ALA)を用いた医薬品、医療機器の開発、製造、販売
SBIアラブプロモ	5-アミノレブリン酸(5-ALA)を用いた化粧品および健康食品の製造、販売
photonamic	5-アミノレブリン酸(5-ALA)を用いた医薬品の研究開発・製造・販売

